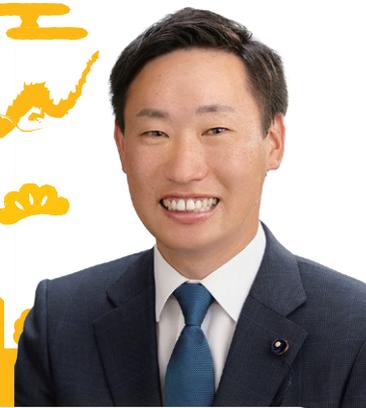


かわぐち しん

奈良県議会議員

川口 信



新年のごあいさつ



新年あけましておめでとうございます。初当選させていただいてから、はや9ヶ月が経ちました。定例議会においても、12月に初めて一般質問を行い、議員活動を邁進している所存でございます。この1年間を振り返ると、コロナウイルス感染症の位置付けが2類から5類に変更となり、コロナ禍前の経済活動が本格的に戻ってきております。県内においても、観光客数が回復し、各地で祭事も再開されており、徐々に賑わいが戻ってきております。奈良県政においては、16年ぶりに知事が変わり、日本維新の会公認の山下真知事が誕生しました。大型事業の予算執行停止・見直しや高等学校授業料等の実質無償化の制度案が提示されるなど、大きな変化が起きております。辰年は活力旺盛になって大きく成長し、形が整う年だといわれています。私自身、若さを生かして、大きく成長できる1年にしたいと考えております。新年が皆様にとって、健康、幸福に満ちた素敵な1年になりますように心から願っております。

川口 信

川口信後援会会長
山下幸則挨拶



市民の皆様、後援会の皆様には清々しい気持ちで新年をお迎えのことと存じます。本年が皆様にとって、健康と幸福に満ちた年となります事心より願っております。

日頃は川口信議員の政治活動及び後援会活動にご理解、ご協力いただいております事、心より御礼申し上げます。おかげで川口信議員は順調に議員としての実績を積み重ね、地域の課題、ニーズに真摯に向き合い、住民の声の代弁者として又、県と市のパイプ役として地域の発展、福祉向上に取り組んでおります。今後の活躍もさらに期待しているところです。

後援会としても川口信議員とともに地域の発展のために目標を共有し、共に努力し、共に成長していくことで活動のサポート、バックアップをより強固なものとしてまいりたいと思います。どうか皆様、今後とも引き続きご支援、ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

議員活動について

県管轄の道路や河川の改善

地元の皆様から、ご相談いただいております県道や河川の改善について、高田土木事務所の担当者と相談しながら対応を進めております。奈良県内の道路整備率は全国最下位の状況であることから、山下知事も大きな課題であると認識されており、2024年度以降の予算増額についても言及されております。引き続き、関係各所と連携してインフラ整備を進めてまいります。



一例：県道櫛羅線補修工事(左：補修前 右：補修後)

子育て世帯の応援

奈良県では子育て世帯を応援するため、電子割引クーポンを使って奈良県産品や子育て関連グッズを取り揃えたオンラインストアで買い物ができる、「なら子育て応援団」奈良っ子はぐくみキャンペーンを実施しており、その内容を私のブログで紹介したところ、大きな反響がございました。2024年2月22日まで電子割引クーポンの申請を受け付けておりますので、是非ご利用ください。

注意!

電子割引クーポン取得のためには、奈良っ子はぐくみアプリから「なら子育て応援団」への登録が必要です。これまで登録していただいていた方も再度登録が必要です。

※ 奈良っ子はぐくみキャンペーンストアに関する川口信のブログはこちら



その他の取り組み

- ▶ 議会改革推進会議
- ▶ 南部振興議員連盟、ヒューライツ議員団等の活動
- ▶ 各総会や行事に参加
- ▶ 個別相談対応



ヒューライツ議員団で人権課題に取り組んでおります



御所ラグビーフェスティバルに参加しました



地元の秋祭りに参加しました



第42回「葛城の道」市民マラソン大会に出場しました

9月定例議会報告

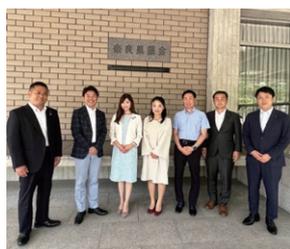


▶ 9月一般会計補正予算について

約58億円の一般会計補正予算について、審議が行われました。6月初旬の豪雨や8月の台風等で発生した災害対応、物価・エネルギー高騰対策、県庁での働き方改革の推進等に関する予算が計上され、いずれも全会一致で可決されました。特に、6月初旬の豪雨では御所市でも甚大な被害が発生しているため、補正予算をしっかりと活用し、災害復旧対応を進めてまいります。

- ・災害への対応:約45.5億円
- ・物価・エネルギー価格高騰対策:約3.2億円
- ・県庁の働き方・職場環境の改革の推進:約0.5億円
- ・その他:約8.6億円

2023年度9月定例県議会提出予定議案の概要はこちら▶



「自由民主党・無所属の会」では、2023年度の予算執行が中止、または見直しとなった事業の今後の見通し、行政文書の適正な管理、県内水道一体化等について代表質問・一般質問を行いました。

▶ 予算執行が中止、または見直しとなった事業の今後の見通しについて

国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会については、既存施設の改修を進めていきたいという山下知事の方針に変わりはない状況です。奈良市にある鴻池陸上競技場や橿原公苑内体育館の改修については多額の改修費用が見込まれるため、各既存施設の改修費用や問題点等の洗い出しが完了でき次第、最終的な判断となる予定です。また、大規模防災拠点や大和平野中央田園都市構想では、県が購入した土地の維持管理費が合わせて毎年1億5千万円以上見込まれるため、見直し案の早急な検討が必要です。他党派からも、早急な代替案の提示を山下知事に求められていますので、当党派としても無駄な維持管理費の捻出が続かないよう、山下知事に対して対応を求めてまいります。

▶ 南部振興議員連盟 要望書について

県議会議員は、本会議や委員会のほかに、会派を超えて21の議員連盟を結成し、奈良県をさらによくするため、積極的に活動しています。その中で、奈良県南部地域の振興を進めるために活動しております「奈良県議会南部振興議員連盟(私を含む12名が加盟)」より、山下知事に対して要望書を提出させていただきました。

要望書の主な内容は、御所南インターチェンジ附近の道路整備についてです。県南部地域の玄関口といえる位置にある御所南インターチェンジは和歌山方面の乗り入れができないため、利用いただく皆様から多くの改善要望をいただいております。御所南インターチェンジのアクセス向上により、工業地や商業地としての魅力が高まることで、雇用の創出や移住・定住の増加に繋がり、県南部地域全体の振興が期待されるため、奈良県からも国に対し、特段の要望を行っていただきたいと考えております。

※ 要望内容 ※

- 1 京奈和自動車道及び一般部の早期共用開始
- 2 御所南インターチェンジの早期フルインターチェンジ化
- 3 暫定2車線での共用となっている御所区間の早期4車線化



▶ 御所市の市民1人あたりの補助金額

御所市民の1人あたりの国の補助金額、県の補助金額は、2021年度に引き続き、県内12市中でもトップクラスの実績を維持しました。さらに国・県とのパイプを深め、新庁舎移転事業や(仮称)御所IC工業団地の整備など、今後もふるさと御所の発展を目指していきます。

御所市の市民1人あたりの補助金額 県内12市ランキング

	国庫支出金	県支出金
2018年度	1位	3位
2019年度	1位	5位
2020年度	1位	7位
2021年度	1位	3位
2022年度	1位	3位

12月に一般質問を行いました。次回発行のリーフレットにて、詳細を報告させていただきます。



建設委員会での活動報告



副委員長の役職を拝命している「建設委員会(常任委員会)」では、以下の活動を行いました。

▶ 6月常任委員会

私からは以下の4点について、質問を行いました。

- 京奈和自動車道 御所IC～五條IC間のトンネル事故に関する原因、再発防止策について
- 京奈和自動車道 御所南ICフルインターチェンジ化の課題について
- 御所高取バイパス、円橋の進捗状況
- 6月初旬大雨被害に関連した各土木事務所の支援・再発防止策について

2023年度6月建設委員会質疑の動画はこちら➡



▶ 7月県内視察

7月27日に県内視察を行い、道の駅『クロスウェイなかまち』(奈良市)、広瀬川河川改修(広陵町)、京奈和自動車道 新堂ランプ(橿原市)の計3ヶ所について現地視察を行いました。御所市に近い橿原北IC～橿原高田間(新堂ランプ)の橋梁工事については、2026年度春の開通に向けて工事が進められております。京奈和自動車



道の整備は企業誘致や地域産業支援、災害時の交通網活用等に大きく寄与しますので、全面開通に向けて尽力してまいります。

▶ AI交通誘導システムの試験立ち合い

8月29日に十津川村の国道168号線にある災害復旧工事現場で、片側交互通行をAI搭載したシステムが交通誘導する実証実験の現場視察を行いました。片側交互通行では、通常3名の警備員が必要となりますが、AI交通誘導システムでは、1名のみでのオペレーションが可能です。また警備業が携わる工事現場での交通死亡事故は年間30～40件程発生しておりますが、システムの活用により、そのリスクの大幅な低減が見込まれ、より安全な交通誘導警備が可能となります。さらに、警備員の過酷な労働環境改善や人手不足の解消などにつながることを期待されます。本格的に導入されている都道府県もありますので、今後、奈良県内全域で導入が進むように尽力していきたいと考えております。



▶ 9月常任委員会

私からは以下の4点について、質問を行いました。

- 建設工事等に係る申請書類について
- 十津川村で実証実験したAIを活用した交通誘導システムの本格導入について
- 大阪・関西万博のパビリオン建設促進に向けた協力要請の文書依頼について
- 建設産業PRチャンネルについて

入札契約制度の改革について、今後、有識者委員会で検討が進められることになりました。入札契約制度の見直しについては奈良県の大きな課題であり、委員会内でも最適な入札方式について議論を深めていきたいと考えております。

2023年度9月建設委員会
質疑の動画はこちら ➡



▶ 11月県外視察

11/21～22の2日間、福岡県庁、佐賀県庁、SAGAアリーナ、熊本県防災センターに赴き、県外視察を行いました。主に防災、河川対策、国スポ施設整備、広域防災拠点に関して各県での取り組みを伺いました。

緊急性が高い災害が発生したときの初動対応や防災センターでの指示系統、広域防災拠点の在り方、国スポ開催以降のスポーツ施設の活用方法など、様々な知識を深めることができました。



スポーツ振興に関する活動報告

▶グラウンド・ゴルフ大会

第1回川口杯グラウンド・ゴルフ大会が、9月28日、御所市運動公園にて開催されました。記念すべき第1回目ということで優勝カップが新調され、光輝くカップを見た皆さんのやる気もさらに増しているようでした。毎回主催いただいておりますグラウンド・ゴルフ愛好会の会員様の平均年齢は、なんと85歳!ご高齢にもかかわらず、ボールを追いかけて走ったり、50m先のホールポストを目標に思い切りスイングしたりと、皆様とてもお元気で、何より会話と笑顔があふれる和やかな時間となりました。身体を動かし、地域の方同士が関わり合える場や機会をつくることは、地域の活性化につながると感じる時間でした。

尚、今大会の成績は次の通りです。

優勝: 吉村和義様

準優勝: 松田江美子様

第3位: 中田薫様

第4位: 山本峯子様

第5位: 梅田裕友様

おめでとうございます!



▶ゲートボール大会

10月3日、御所市栗阪のゲートボール場にて、第1回川口杯ゲートボール大会が開催されました。朝方は少し肌寒くはありましたが、参加された皆様におかれましては万全の状態での試合に臨まれていました。昨年に引き続き、私もスタッフ兼プレイヤーとして参加させていただきました。また、川口信後援会青年部のメンバー1名もプレーに加わり、先輩方にゲートボールのルールや戦術を手取り足取り教えていただきました。参加された皆様からは、「次回大会では世代間対決も行いたい」というご要望があり、今後世代間交流をより深め、生涯スポーツとしてのゲートボールが長く継続されていくためにも、ぜひとも実現させたいと考えております。

優勝は2組の皆様です。

メンバーは、
堀川実様・峰野シゲ子様
吉井ミユキ様・今西美恵子様。
おめでとうございます。



▶ペタンク大会

11月28日、御所市ペタンク場(南十三)にて、第6回川口杯ペタンク大会が開催されました。私を含めスタッフ一同、皆様には温かく迎えていただき、プレイヤーとして試合にも参加させていただきました。前日に続き、大会当日も雨がちらついておりましたが、皆様の元気さと明るさのおかげで鬱々とした天候に勝る活気のある充実した大会になったことを大変うれしく思っています。また、それほどルールが複雑でなく誰でも気軽に行えるペタンクですが、たった一投で局面が変わる、非常に繊細で面白いスポーツでもあるということを改めて実感いたしました。

優勝は甲斐駿様・窪清様。
窪清様はなんと川口杯3連覇!
おめでとうございます。



▶第21回ダイードリンコ杯少年野球大会

10月7日、第21回ダイードリンコ杯少年野球大会が開幕しました。近年の気候を考え、熱中症対策として初めて夕方から開会式を行いました。涼しい秋晴れの中、奈良県内の少年野球111チームが、新庄第一県民グラウンドに集結しました。ゲストに元阪神タイガースの桧山進次郎さんを迎えると、会場の熱気はさらに高まり、「桧山さん!」と、子どもたちの歓声があちこちから聞こえてきました。

約1ヶ月にわたって開催された大会は、11月3日、ついに決勝戦を迎えました。白熱した決勝戦は、斑鳩少年野球部が浮孔小野球部にサヨナラ勝ちをし、5-4で第10回記念大会振り、2度目の優勝を果たしました。おめでとうございます!

試合結果等 詳細はホームページをご覧ください▶



プロフィール

1989年2月27日 御所市大字柏原 生まれ
2001年 御所市立掖上小学校 卒業
2004年 智辯学園中学校 卒業
2007年 智辯学園高等学校 卒業
2011年 早稲田大学 先進理工学部 卒業

所属
奈良県中小企業連合会 理事
こふれ21(企業連・中企連若手経営者の会)
一般社団法人 橿原青年会議所(JCI橿原)
ダイードリンコ杯少年野球大会 副会長



各種SNSで情報発信中です

